

和楽荘 びより



社会福祉法人 和楽会

2021年11月(57号)
発行者
介護老人福祉施設
和楽荘 / 広報委員会
広島市安佐南区伴西5丁目
1432番地1
TEL 082-848-5000
FAX 082-848-4579
URL
<http://www.warakusou.or.jp>
Eメール
info@warakusou.or.jp

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!



消防訓練



10月21日に、安佐南消防署立ち合いの下で消防訓練を行いました。

これまででも机上訓練は行っていましたが、今回は久しぶりの実地訓練です。火元が5階の設定だったので、1階の職員は消火器を手に5階まで階段を駆け上がり、消火活動に向かいました。各階から状況の報告があり、ご入居者・ご利用者の避難も完了して訓練は無事終わりました。

その後、消火器の操作訓練を駐車場で行いました。

今回の訓練をそれぞれが再度確認し、緊急時も慌てず行動できるように、これからも訓練を続けていきたいと思えます。

衛生委員会 軽体操の勧め～短い時間を活用しよう～



10月の衛生委員会では、軽体操の勧めとして、自宅や職場で取り組める体操や、運動への取り組みについて学び、終わりに体幹を鍛えるトレーニングを行いました。

片足立ちの状態、30秒間身体を自由に動かした後、今度は30秒間片足立ちで静止する運動なのですが、やってみるとバランスを取るのが大変でした。

皆さんも簡単な運動から始めて、健康な身体作りをしてみませんか?



和楽荘 2階地域交流室または研修室において「認知症カフェ」を始める予定です。新型コロナウイルス感染症予防の観点から地域を限定したプレオープンを行います。

プレオープンは、令和4年1月11日(火)「認知症についてこんな時はどうする? ～困った時の道しるべ～」をテーマに、広島市認知症地域推進員 俵輝巳先生をお招きして開催する予定です。

(14:10～15:00)

○毎月 第2火曜日 14:00～15:30

○参加費 100円 (お茶菓子付き)

オープンに向けて準備を進めていますので、楽しみにお待ちください。

認知症カフェはじめます。

【認知症カフェとは】

地域との和を広げ、誰もが日々、和み、楽しみ、笑って暮らしていけるよう、認知症の方とご家族、地域の皆様、専門職などが集い、安らぎのある空間で認知症について学びながら、交流を深めていく場所です。



特 養



3階撫子 屋上散歩

ご入居者を誘って、屋上まで散歩に出してみました。屋上からは遠くの景色がとてもよく見えます。みなさん思い思いにのんびりと過ごされていました。

空が高く天気も良くて、爽やかな気持ちの良い風が吹く、秋を感じる一日でした。

4階 手編みのプレゼント

手芸の得意な職員から、ご入居者へ手編みのひざ掛けとセーターを、プレゼントさせていただきました。「とても暖かくて気持ちがいいねえ」と、喜んでくださいました。

これから寒い冬がやってきますので、使っていただけたらと思っています。



4階 実習生の受け入れ



和楽荘では、専門学校より実習生の方を受け入れています。

福祉の世界を志す後輩たちに、少しでも多くの技術を身に付けて欲しいと、丁寧に指導を行っています。

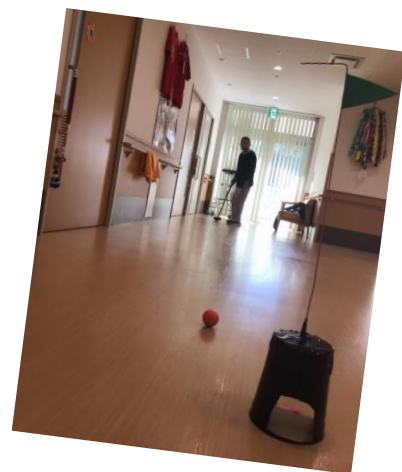
実際に現場で日常生活の援助、介護技術などを学ばれ、ゲームや運動を通じてご入居者と交流を深められました。

東雲では、グランドゴルフが趣味のご入居者の「昔は良く行きよったけどここじゃ出来んね」と言うご要望に応え、パターゴルフが出来るようにしました。

自前のクラブで真剣な眼差しで狙いをすまし打ったボールは見事ホールインワン！

職員も参加しましたが結果は・・・
「3年たっても入らんね」と手厳しい冗談をいただきました。

5階東雲 パターゴルフ



5階 東雲稲刈り見学



9月中旬、5階のバルコニーから近隣の方の稲刈り風景を皆さんで見学しました。

若い時には稲作をされていた方も多く「昔は全部手で刈りよったんよ」「大変だったんよ」「新米は美味しいけーね」など、たくさんエピソードを聞かせていただけました。



敬老会

9月20日 特養の敬老会を行いました。

今年も新型コロナウイルス感染防止のため、職員とご入居者だけで、各階での食事会となりました。

浅葱・撫子ユニットでは、「箱の中身はなんじゃろな?」(箱の中身を手で触って当てるゲーム)を行いました。箱の中は見えないので、ドキドキです。かぼちゃや、生きているカメさんも!

みなさん、びっくりしたり、大笑いしたり、とても楽しい敬老会になりました。



デイサービス 「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う



ハロウィンパーティーを今年も開催しました。

悪魔や魔女、白鳥など…個性あふれた衣装を身に付けて、ゲームを楽しんだり、大盛り上がり!!

楽しい時間を過ごす事が出来ました!!!



敬老会



デイサービスの敬老会を行いました。
 今年は100歳以上の方が5人おられ、
 ご長寿のお祝いに職員手作りの記念品を
 贈呈しました。和楽荘職員によるサックス演奏
 で会場が盛り上がった後は、おやつバイキング
 を楽しんでいただきました。



敬老の日おめでとうございます！！

これからも元気で過ごして下さる事を願っています！！



運動会

今年も秋の運動会を行いました！！
 ご利用者の選手宣誓からはじまり、「ウェーブ作り」
 「大玉ころかし」「応援合戦」「玉入れ」など、盛りだく
 さんな運動会となりました。

デイ職員の熱意が計画の段階から溢れていた運動
 会、皆さま楽しんでいただけましたでしょうか。



コスモスの壁画

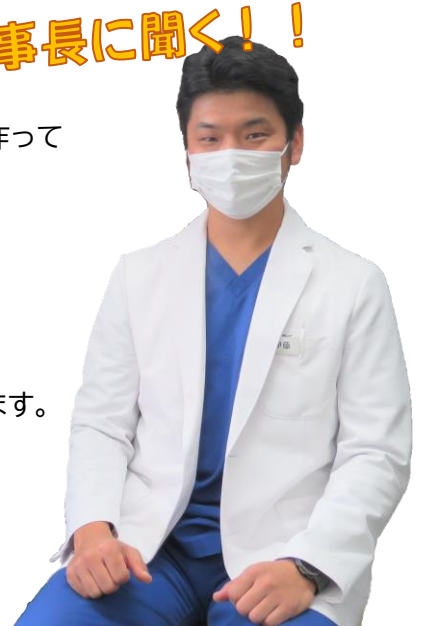
折り紙でたくさんのコスモスを作り
 ました。みんなで協力して、約600
 個のコスモスを作り上げました。「秋
 の空にコスモスが映えて、とても綺
 麗ね～」と、皆さん大満足な作品とな
 りました。



居宅介護センター

新理事長に聞く！！

今年4月に新理事長に就任された伊藤尚志先生に、スタッフとの懇談の時間を作っていただき、色々と質問してみました。



質問①

ケアマネジャーという職種に対するイメージを教えてください。

回答①

在宅患者の人生の方向性を決める事ができる、大きな力を持った存在だと思います。医師は病気の事しかわかりませんが、ケアマネジャーは本人や家族の想いを聴き、個々の状況に即して判断し対応していく。主体的に色々な動きができる職種だと思います。

質問②

総合病院から在宅医療に移られる中でご自身が感じた事や、この地域の医療福祉の現状についてどう思いますか。

回答②

以前勤めていた病院の相談員がとても良い仕事をしており、退院時のきめ細かい調整等、学ぶ事も多かったです。実は他県に住む親族が退院後に十分な支援を受ける事ができず、残念に思う経験をしました。この地域では、希望する医療福祉サービスを受ける事ができる上、ケアマネジャーの能力や意欲もとても高いと感じています。

質問③

社会福祉法人和楽会の一部門である居宅介護センターに対し、理事長として求める役割や期待する事はありますか。

回答③

地域の中で活動するケアマネジャーは、法人の『顔』だと思います。顔の見えない法人が良いとは思えません。そして同時に、和楽会以外の医療機関やサービス事業所の方とも協力し合って、素晴らしい在宅医療・介護チームを作り、その『扇の要』となってもらいたい。私も今、在宅医療の仕事がとても楽しく、やりがいを感じています。今後も一緒になって患者や家族、地域のために頑張ってもらいたいと願っています。

他にも色々とお聞きしました。伊藤理事長の座右の銘は「普通を大切にする」
良い事も悪い事も「普通」という基準がないと本当の意味で理解できないと思うからだそうです。
理事長、また色々とお話を聞かせて下さい。



訪問介護事業部



本日のお品書き

玉子焼き、南瓜の煮物
ポテトサラダ、魚の煮付け
野菜炒め など



ヘルパーさんの つれづれ日誌



ヘルパーはご利用者のお宅に伺って、その方に必要な支援をさせていただきます。仕事の様子など、ヘルパーについてご紹介いたします。

今日もご利用者のお宅を訪問しているヘルパーさんは、冷蔵庫の中身を見て、メニューを考えています。

毎日お宅へ伺えるのであれば、その日食べていただく料理を作れるのですが、こちらへは週に2日お伺いするので、数日分を栄養バランスも考慮しながら限られた調理時間(今回の調理時間は30分)で作らせていただいています。塩分は控えめで、動物性たんぱく質を摂りたいとのリクエストがありましたので、味付けは全体的に薄めにして、ご利用者のお好きな玉子焼きも作りました。どうぞ召し上がれ♪

広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

元気なまちづくりプロジェクト

広島市の「元気なまちづくりプロジェクト」を活用し、伴学区社協や地域の障がい者事業所と連携した『みらいちゃんショップ』を、沼田合同庁舎(火山館 1F)で開催いたしました。

新型コロナウイルスの影響により、開催の延期が続いておりましたが、ようやく開催することができました。

当日は、同じく「元気なまちづくりプロジェクト」を活用した、地元の三城田神楽団、住民団体『アートな伴クラブ』による、創作神楽「火山」の衣装のお披露目会も開催され、多くの来場者でにぎわいました。

今後、『みらいちゃんショップ』は、毎月第1・第3木曜日 11:00~14:00に沼田合同庁舎(火山館 1F)にて開催予定です。



編集後記

日に日に寒さが増し、冬の訪れを感じる季節がやってきました。

和楽荘では、インフルエンザの予防接種が始まりました。今年も感染者ゼロを目指して、手洗いなど感染症予防に努めたいと思っています。

令和3年も残すところ1ヶ月余りとなりました。

和楽荘だより、57号をお届けいたします。



介護予防教室

戸山公民館、安佐南区地域支えあい課共催による「介護予防教室」を開催いたしました。

22名の参加があり、血圧、体重、握力、体脂肪、バランス体幹等の測定や、介護老人保健施設とやまの香川理学療法士による講義により介護予防やご自身のからだの状況について学ばれました。

来年度より、地域包括支援センター圏域内の3公民館(戸山・沼田、大塚)にて介護予防教室を開催予定です。



和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください
個人情報の取り扱いについて…個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしております